

第 13 期環境保健調査研究公募課題の採択方針

1. 第 4 期中期目標（令和元（2019）年度～令和 5（2023）年度）において指示されている「ぜん息及び慢性閉塞性肺疾患（COPD）の発症又は増悪の予防、高齢のぜん息等の罹患者」に資する課題を優先的に採択する。
2. 第 13 期環境保健調査研究費の総額は予算の範囲内（間接経費を含め単年度当たり 4,000 万円程度（300～500 万円程度/年・課題）、7 課題程度）とする。
3. 各公募分野において、個別評価と総合評価を合わせた全体の評価点（平均）が最も高い研究課題（全体評価点と同じ場合、総合評価点が高い研究課題、総合評価点も同じ場合、総合評価点以外評価項目の平均が高い研究課題）を採択する。
ただし、各公募分野において全体評価点の最も高い研究課題が、全研究課題の全体評価点の平均を下回る場合には、研究目的、記述評価の内容等を鑑み、採択の可否を検討する。
4. 各公募分野において、全体評価点が次点以下であるものの、全体評価点が全研究課題の全体評価点の平均（（参考）第 12 期全体評価点：3.48 点）以上であり、かつ、ソフト 3 事業の効果的な実施に向けた見直しに資するもの及び患者の日常生活の管理・指導等の充実に資するものである研究課題については、研究目的、記述評価の内容等を鑑み、予算の範囲内において、採択の可否を検討する。
5. 各研究課題の具体的な研究費は、事前評価結果及び申請額の積算等を考慮しつつ、機構が評価委員長と相談の上、決定する。

以上